

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	特進一貫	技術・家庭	技術・家庭	全	必修	1

講座のねらい

<技術分野>

ものづくりなど実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する態度と能力を身につけてもらいます。

<家庭分野>

実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てます。

使用教材及び問題集

教科書	： 新しい技術・家庭	「技術分野」	(東京書籍)
	： 新しい技術・家庭	「家庭分野」	(東京書籍)
副教材	： 技術・家庭ノート	「技術分野」	(新学社)
	： 技術・家庭ノート	「家庭分野」	(新学社)

授業の内容と進め方

授業は講義と実習を組み合わせで進めます。教科書に従って授業を進めますが、それらを発展的に進めるために学習ノート・プリントを活用します。

講義はHR教室で、技術実習は技術室やパソコン教室、家庭実習は家庭科室にて行います。

講座の到達目標

<技術分野>

1. 情報やエネルギー変換、材料と加工に関する技術を身につけます。

<家庭分野>

1. 家族又は幼児の生活に関心をもち、工夫した計画を立てて実践できるようにします。
2. 自分や家族の消費生活に関心をもち、消費者の基本的な権利と責任について理解し、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができるようにします。
3. 食生活に関心をもち、課題をもって日常食又は地域の食材を生かした調理などの活動について工夫し、計画を立てて実践できるようにします。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査と製作品で総合的に評価します。
また、授業態度・出席状況・ノートやプリント提出、作品製作や調理実習への意欲や積極性という点も評価します。

備考

○用具の準備

- 調理実習・・・エプロン、三角巾、マスク
- 作品製作・・・裁縫セット

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

<技術分野> 情報

1. 著作権や発信した情報に対する責任
2. デジタル作品の設計
3. 情報に関する技術の適切な評価・活用

<家庭分野> わたしたちの成長と家族・地域

1 章 家庭と家族関係

1. 家庭や家族の機能や地域とのかかわりを考えよう
2. 家族関係をよりよくしていこう
3. 幼児の生活と遊びを知ろう
4. 幼児と触れ合おう
5. こどもにとっての家族を考えよう

[調理実習]

[作品製作]

2 学期 学習計画および学習内容

<技術分野> エネルギー変換・情報

1. エネルギー変換に関する製作品の設計
2. エネルギー変換に関する製作品の部品加工と組立て及び仕上げ
3. エネルギー変換に関する技術の適切な評価・活用

<家庭分野> わたしたちの消費生活と環境

1 章 わたしたちの消費生活

1. 消費生活としての自覚を持とう
2. 商品の選択と購入について考えよう
3. 消費者の権利と責任を知ろう
4. 消費者トラブルを解決する方法を知ろう
5. よりよい消費生活を目指して

[作品製作]

3 学期 学習計画および学習内容

<技術分野> 材料と加工

1. 材料（プラスチック／金属）の特徴と利用方法
2. 材料（プラスチック／金属）に適した加工方法と工具や機器の安全使用
3. プラスチック／金属を使った製作品の設計・製図
4. プラスチック／金属を使った製作品の部品加工と組立て及び仕上げ
5. 材料と加工に関する技術の適切な評価・活用

<家庭分野> わたしたちの食生活

3 章 調理と食文化

1. 日常食の調理をしよう
2. 地域の食文化を知ろう
3. よりよい食生活を目指して

[作品製作]